

# 希望退職など会社都合離職が大幅増

## 15%がコロナ関連 増える女性求職者 働きたい皆さんのアンケート結果を発表

県労連の勝見忍議長らは四月九日、県庁内で記者会見し、二〇二〇年版「働きたい皆さんのアンケート」結果を発表しました。同アンケートは昨年九月から一〇月にかけて県内八カ所のハローワークを訪れた求職者にアンケート用紙を手渡し、三九六人から回答が寄せられました。回収率は五九・二％。

コロナ禍による女性への影響が反映し、五六・三％と女性の比率が増えています。「会社を辞めた理由」を複数回答で聞いたところ、「自己都合」と答えた人が二〇三人だったのに対し、「会社都合」と答えた人は三〇五人で、自己都合を一〇〇人以上上回りました。とくに「希望退職」が二四・一％と突出し、「倒産」も五・一％と前年比三・九ポイント増と急増しています。「コロナ関連」と答えた人は一五・四％を占めました。

自由記載欄には「国税を差し押さえられるので生活費を削減」「失業給付をもらうまで長すぎる」など切実な声が寄せられています。

佐藤事務局長は「結果を労働局等に伝え、コロナ禍での雇用維持の施策の継続・強化を求めたい」と強調しました。

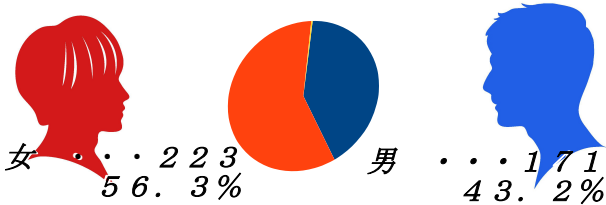


発行責任者 勝見忍  
山形市薬師町2-6-15  
TEL 023(615)2172  
FAX 023(615)2173  
URL: <http://www.yamagataroren.com/>  
Email: [yamagataroren@yahoo.co.jp](mailto:yamagataroren@yahoo.co.jp)

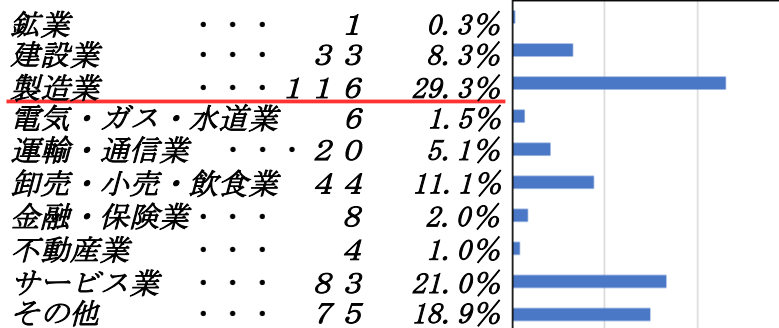
### 求職者アンケート結果

配布枚数 . . . 669  
回収枚数 . . . 396  
回収率 . . . 59.2%

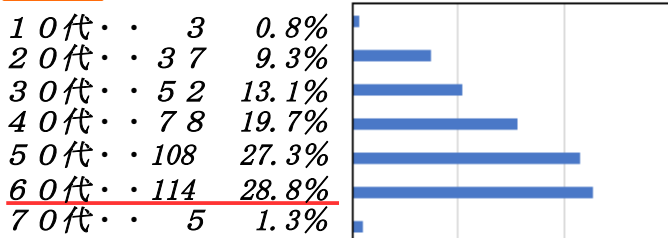
#### 問1 性別



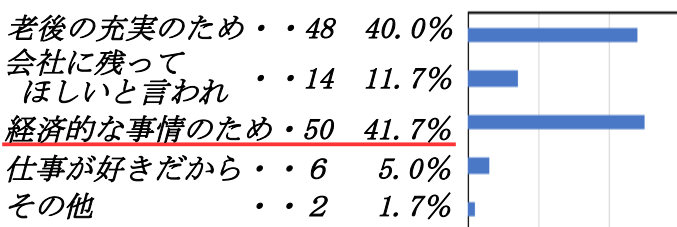
#### 問5 最後の仕事の業種



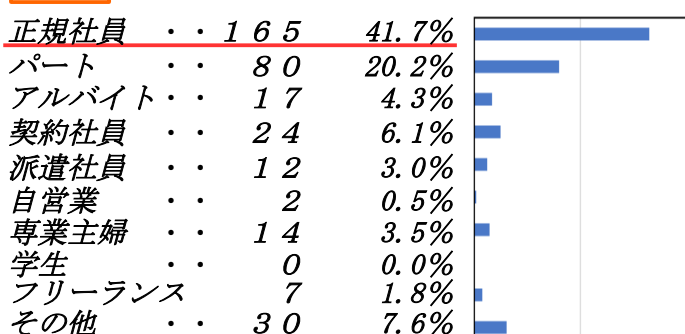
#### 問2 年齢



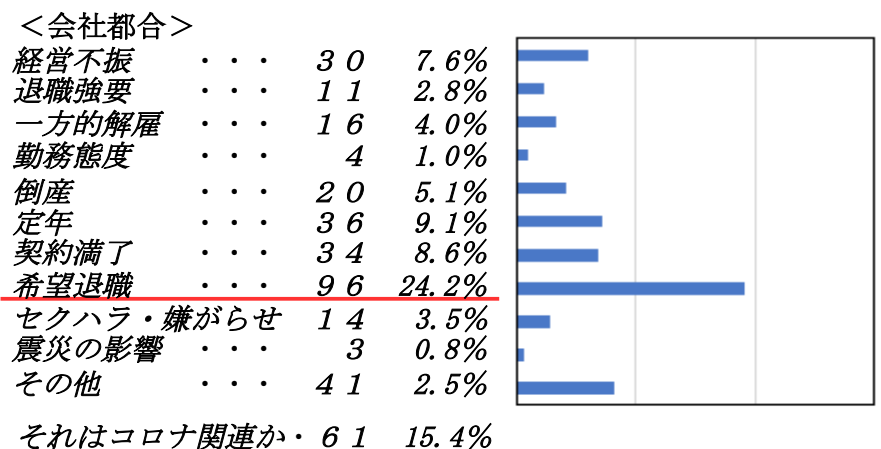
#### 問3 「60代」「70代」の働く理由



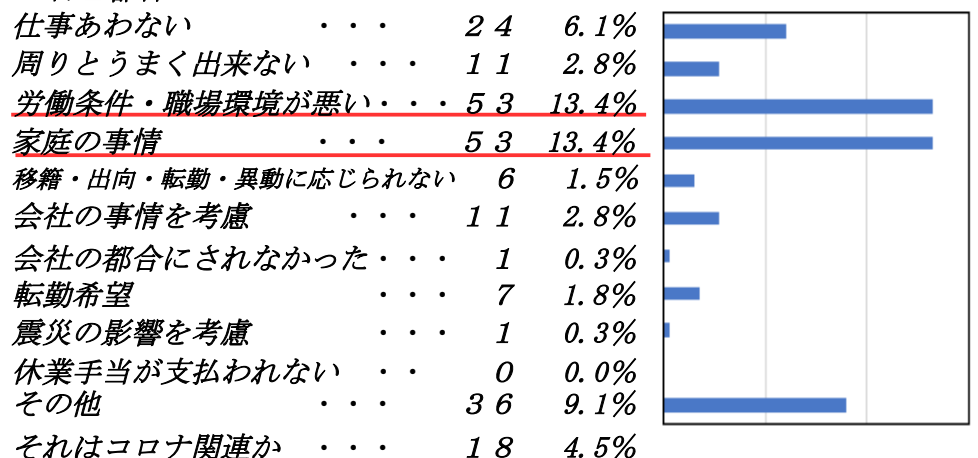
#### 問4 在職中の雇用形態



#### 問6 会社を辞めた理由



#### <自己都合>



**問7** 失業してからの期間

3ヶ月未満	106	26.8%
3~6ヶ月未満	114	28.8%
6ヶ月~1年未満	96	24.2%
1年以上	35	8.8%

**問8** 失業給付は支給されていますか

待機中	61	15.4%
給付中	221	55.8%
給付期間が過ぎた	34	8.6%
雇用保険に未加入	24	6.1%

**問9** 失業中の生計は（複数可）

失業給付	141	35.6%
預貯金の取り崩し	127	32.1%
家族の収入	96	24.2%
借金	6	1.5%
アルバイト収入	14	3.5%
その他	12	3.0%

**問10** 希望する雇用形態は

正社員	195	49.2%
パート	148	37.4%
契約社員	11	2.8%
アルバイト	14	3.5%
派遣社員	10	2.5%
その他	9	2.3%

**問11** 「正社員」求人はありますか

ある	96	24.2%
少ない	182	46.0%
ほとんどない	84	21.2%

**問12** 派遣会社を通じての求人を探していますか？

探している	70	17.7%
探していない	293	74.0%

**問13** 希望の業種は

鉱業	1	0.3%
建設業	23	5.8%
製造業	102	25.8%
電気・ガス・水道業	6	1.5%
運輸・通信業	23	5.8%
卸売・小売・飲食業	40	10.1%
金融・保険業	5	1.3%
不動産業	3	0.8%
サービス業	87	22.0%
その他	87	22.0%

**問14** 希望の業種の求人はありますか

ある	50	12.3%
少ない	197	49.1%
ほとんどない	110	28.9%

**問15** その仕事だけで生活できる賃金水準の求人はありますか

ある	46	11.6%
少ない	212	53.5%
ほとんどない	104	26.3%

**問16** これまで、ハローワークの求人条件と、実際の労働条件が異なっていた経験は

ある	126	31.8%
ない	206	52.0%

**問17** あなたが今、切実に求めていること（3択）

希望する再就職口の確保	228	57.6%
失業給付の延長	111	28.0%
失業給付の支給額引上げ	105	26.5%
給付条件の緩和	46	11.6%
職業訓練の機会拡大	39	9.8%
雇用保険を受けられ ない人への対策	26	6.6%
子供の教育費援助	30	7.6%
税金の免除基準の緩和	132	33.3%
消費税増税中止	63	15.9%
生活必需品の値上げ抑制	71	17.9%
労働者派遣法の抜本改正	21	5.3%
解雇防止・解雇規正法の制定	27	6.8%
コロナ対策	57	14.4%
その他	14	3.5%

**問18** 失業者の生活は保障されているか

充分保障されている	20	5.1%
まあまあ保障されている	154	38.9%
保障しているとはいえない	143	36.1%
生活することすら出来ない	29	7.3%
その他	6	1.5%

**要望・意見**

◇国保や年金、市民税などを失業給付から払う余裕がない。生活費だけで精一杯である。

◇現場で働く労働者こそ報われる社会であってほしいし、そのためにも不満・不安を遠慮・忖度なく発せられることは、この時代こそ重要では？どうかこうした切実な声を政府、経済団体に届けてほしい。今後の活動どうか頑張ってください。

◇少子高齢化社会になり年金支給も60才→65才と引き上げられた。健康で働ける人はよいが体調不良やケガなどで働けない人、傷病手当や障害年金がもらえない人もいる。弱者切り捨てのような気がします。

◇年齢不問とあるが、申し込みをすると「年が・・・」と言われ断られてしまう。

◇賃金格差が大きい。正社員でも一人で暮らしていける給料がもらえない。結局健康を捨ててお金を取るか、お金を捨てて健康を取るかしかできない日本の労働環境は終わってると思う。

◇国民年金は免除の手続きができますが、国民健康保険税は納付しないと差しおさえされるため、生活費を削って支払わなければならない。無収入の人が「死ぬ」と言われているようなもの。生活保護も緩和していただきたい。

◇介護をしながらの就労や職業訓練はなかなかむずかしく、生活費は貯金以外にない。税金の免除基準に達していないので生計に重くのしかかっている。

◇目に付く求人のほとんどが派遣でガックリきます。また時間が短かったり、未経験者の応募OKの記載が表示してほしい。コロナの世の中に続いた変化が悔しい。

◇結婚が理由で退職すると面接時に少しぶられる印象がある。子ども産みたいよね・・・みたいな雰囲気になるのが少しつらいです。

◇失業給付金の手続きが長すぎる。もう少し間をおかないで早くもらえるようになればいい。支払いができない（給付金が少なくて）。